

令和元年度

事業概要書

中津土木事務所

R1. 8. 9

目 次

1	職員現員数	1
2	管内の現況	2
イ	市町村概況	2
ロ	道路現況(県管理国道・県道)	3
ハ	河川現況	4
ニ	港湾現況	4
ホ	海岸現況	4
へ	砂防現況	5
3	令和元年度の事業概要	9
イ	主要施策(重点事業)の執行状況(令和元年度)	9
ロ	補助事業施工箇所別調書(令和元年度)	13
ハ	単独事業費調書(令和元年度)	17
ニ	災害復旧事業進捗状況調書	19
ホ	検査箇所調書	19
4	用地登記事務処理状況	20
5	建築関係事務処理状況	21
イ	建築確認、建築工事届、建築許可受理件数	21
ロ	建築基準法による道路位置(指定・変更・廃止)受理件数	21
ハ	都市計画法第29条に基づく開発許可件数	21
ニ	補助事業処理件数	21

1 職員現員数

平成31年4月26日現在

組織及び現員		職 種		技能労務職員						合 計	非常勤 嘱託職員	備 考		
		一般行政職員		事務	技術	事務補佐	技術補佐	技師	道路パトロール員				土木巡視	業務技師 (道路パトロール員)
現員数	所 長		1								1			
	次 長	1	1								2		兼務2(総務課長、企画調査課長)	
	総務課	課 長	(1)									(1)		事務次長
		庶務班	3				1					4	1	
		工事経理班	4									4	1	
	企画調査課	課 長		(1)								(1)		技術次長
		課 員		3								3		
	用地課	課 長	1									1		
		用地班	4									4	4	
	管理・保全課	課 長		1								1		
		管理班	2									2	5	
		保全班		5		1		2				8	2	
	建設課	課 長		1								1		
		道路班		4								4		
		河川港湾班		3								3		
		砂防班		3								3		
	建築住宅課	課 長		1								1		
		班 員		6								6	1	
	中津日田道路 建設室	室 長		1								1		
		室 員		5								5		
合 計		15	35	0	1	1	2	0	0	54	14	総数 68 名		

2 管内の現況

イ 市町村概況

平成31年3月31日 現在

市町村別	人口(人)	面積(km ²)	備 考
中 津 市	70,175	56.14	旧中津市
	5,127	46.02	旧三光村
	2,752	85.46	旧本耶馬溪町
	3,665	183.70	旧耶馬溪町
	2,250	119.85	旧山国町
計	83,969	491.53	旧市町村面積はH16.10時点

ロ 道路現況（県管理国道・県道）

(ア) 道路

平成30年4月1日 現在

道路種別	路線数	実延長 (km) (A)	改良別内訳				路面別内訳			
			改良状況		左記のうち 5.5m以上の改良部分		舗装状況		左記のうち 高級舗装部分	
			改良延長 (km) (B)	改良率 (%) (B/A)	改良延長 (km) (C)	改良率 (%) (C/A)	舗装延長 (km) (D)	舗装率 (%) (D/A)	舗装延長 (km) (E)	舗装率 (%) (E/A)
国 道	4	90.2	86.1	95.5%	83.9	93.0%	90.2	100.0%	76.4	84.7%
主要地方道	8	58.3	55.7	95.5%	47.9	82.2%	58.2	99.8%	46.6	79.9%
一般県道	(26)	(140.9)	(120.8)	(85.7%)	(73.5)	(52.2%)	(140.7)	(99.9%)	(66.4)	(47.1%)
	25	118.8	98.7	83.1%	73.4	61.8%	118.6	99.8%	65.3	55.0%
計	(38)	(289.4)	(262.6)	(90.7%)	(205.3)	(70.9%)	(289.1)	(99.9%)	(189.4)	(65.4%)
	37	267.3	240.5	90.0%	205.2	76.8%	267.0	99.9%	188.3	70.4%

(注) 一般県道及び計の欄の上段の()書きは、大規模自転車道（1路線）22.3Kmを含んだ数値。

(イ) 橋梁

平成30年4月1日 現在

	箇所数	橋長 (m)
国 道	78	2,376.8
主要地方道	68	1,880.0
一般県道	114	2,970.0
計	260	7,226.8

(ウ) トンネル

平成30年4月1日 現在

	箇所数	延長 (m)
国 道	5	2,710.0
主要地方道	2	533.0
一般県道	14	988.5
計	21	4,231.5

ハ 河川現況

(ア) 全体

平成31年4月1日 現在

	管理河川	うち直轄
箇所数	49	4
延長 (m)	222,095	36,400

(イ) 一級河川

	管理河川	うち直轄
箇所数	32	4
延長 (m)	165,324	36,400

(ウ) 二級河川

	管理河川
箇所数	17
延長 (m)	56,771

ニ 港湾現況

平成30年4月1日 現在

港湾名	中津港
区分	重要港湾
指定年月日	平成11年6月4日

(施設概要)

泊地	548,163 m ²
けい船岸壁	990 m
県営上屋	1,517 m ²
埠頭用地	378,033.68 m ²
臨湾道路	9,066.9 m

ホ 海岸現況

平成30年4月1日 現在

海岸名	指定年月日	区域延長	所管省庁
宇佐海岸	昭和62年6月26日	1,065 m	国土交通省
中津港海岸	昭和39年4月21日	8,022 m	国土交通省
中津海岸	平成14年2月5日	1,151 m	国土交通省

河川名	延長 (m)	
	管理河川	うち直轄
山国川	47,567	27,600
中津川	1,400	1,400
河原川	400	
屋形川	7,964	
虻川内川	1,700	
跡田川	12,355	
羅漢寺川	3,750	
西谷川	5,000	
木ノ子川	2,630	
三尾母川	3,500	
芦木川	2,400	
小川内川	500	
津民川	11,527	
山移川	11,491	6,900
長谷川	2,400	500
折戸川	3,500	
岩屋川	800	
金吉川	8,750	
並石川	1,200	
樋山路川	4,100	
神谷川	2,700	
春田川	3,440	
朝尾野川	800	
田野尾川	5,400	
長尾野川	3,500	
上志川	5,800	
葺木川	1,500	
倉谷川	1,250	
吉野川	900	
小屋川	1,000	
所小野川	3,100	
轟川	3,000	

河川名	延長 (m)
	管理河川
蛎瀬川	2,066
自見川	2,545
今川	125
大江川	714
舞手川	4,905
天貝川	2,065
天貝川(六反田川)	400
犬丸川	20,189
五十石川	2,050
小袋川	3,675
金色川	3,385
猪川内川	3,230
荒田川	630
高柳川	1,135
小倉谷川	2,652
西秣川	5,030
浪立川	1,975

～ 砂防現況

(ア) 砂防指定地

平成31年4月1日 現在

整理	管内区分	指定件数	延長(m)
1	三光支所	11	22,029
2	本耶馬溪支所	50	31,829
3	耶馬溪支所	46	42,568
4	山国支所	43	49,096
総計		150	145,522

(指定状況一覧)

	河川名	延長(m)	管内区分
1	犬丸川	10,500	三光支所
2	金色川	4,570	三光支所
3	浪立川	2,050	三光支所
4	辺割川	1,610	三光支所
5	西秣川	1,120	三光支所
6	荒田川	776	三光支所
7	ややま川	354	三光支所
8	池ノ段川	500	三光支所
9	浪立川支川	150	三光支所
10	岸ノ上川	153	三光支所
11	下小袋川	246	三光支所
12	中の迫川	1,500	本耶馬溪支所
13	縦木川	2,675	本耶馬溪支所
14	川出原川	2,560	本耶馬溪支所
15	川出原川(2)	200	本耶馬溪支所
16	西谷川	2,200	本耶馬溪支所
17	大迫川	1,376	本耶馬溪支所
18	落合川	1,254	本耶馬溪支所

	河川名	延長(m)	管内区分
19	桧木川	1,165	本耶馬溪支所
20	山ノ内川	833	本耶馬溪支所
21	多志田川	350	本耶馬溪支所
22	名田打川・同左支川	1,135	本耶馬溪支所
23	折元川・同左支川	1,391	本耶馬溪支所
24	平ノ原川	199	本耶馬溪支所
25	村ノ迫川	694	本耶馬溪支所
26	小川内川	742	本耶馬溪支所
27	向尾川	3,000	本耶馬溪支所
28	向尾川2	120	本耶馬溪支所
29	檜塚川	397	本耶馬溪支所
30	上川原上川	158	本耶馬溪支所
31	平原川	220	本耶馬溪支所
32	貝返川	146	本耶馬溪支所
33	兎洞川	194	本耶馬溪支所
34	轡地川	660	本耶馬溪支所
35	枌川	60	本耶馬溪支所
36	要川	85	本耶馬溪支所
37	屋形川	211	本耶馬溪支所
38	宮ノ前川	585	本耶馬溪支所
39	手月川	67	本耶馬溪支所
40	岩下川	460	本耶馬溪支所
41	町川	320	本耶馬溪支所
42	荒谷川	268	本耶馬溪支所
43	岡川	287	本耶馬溪支所
44	中畑川	214	本耶馬溪支所

	河川名	延長(m)	管内区分
45	上ツル川	530	本耶馬溪支所
46	寺辺川	350	本耶馬溪支所
47	引水川	160	本耶馬溪支所
48	中手原川	43	本耶馬溪支所
49	上ツル上川	180	本耶馬溪支所
50	南熊ヶ岳川	144	本耶馬溪支所
51	屋敷川	500	本耶馬溪支所
52	中河内川	290	本耶馬溪支所
53	折野川	400	本耶馬溪支所
54	中野川	630	本耶馬溪支所
55	樋ノ下川	400	本耶馬溪支所
56	狸ノ尻川	195	本耶馬溪支所
57	下管川	570	本耶馬溪支所
58	多志田川2	170	本耶馬溪支所
59	船ノ迫川	580	本耶馬溪支所
60	榎坪上川	467	本耶馬溪支所
61	関ノ本川	494	本耶馬溪支所
62	樋山路川	4,870	耶馬溪支所
63	三尾母川	2,500	耶馬溪支所
64	小川内川	596	耶馬溪支所
65	木の子川	2,630	耶馬溪支所
66	芦木川	2,400	耶馬溪支所
67	津民川	2,400	耶馬溪支所
68	森の木川	1,000	耶馬溪支所
69	掛地川	1,000	耶馬溪支所
70	手月川	1,000	耶馬溪支所

河川名	延長 (m)	管内区分	
71	上の川内川	3,000	耶馬溪支所
72	柁木川	3,500	耶馬溪支所
73	長谷川	4,341	耶馬溪支所
74	並石川	2,400	耶馬溪支所
75	折戸川	1,600	耶馬溪支所
76	山田川	790	耶馬溪支所
77	尾山川	170	耶馬溪支所
78	岩屋川	180	耶馬溪支所
79	天神川	800	耶馬溪支所
80	中村川	884	耶馬溪支所
81	柚木川	261	耶馬溪支所
82	宇曾河内川	276	耶馬溪支所
83	川原口川	180	耶馬溪支所
84	持田川	341	耶馬溪支所
85	原井川	328	耶馬溪支所
86	上中畑川	337	耶馬溪支所
87	馬場川	305	耶馬溪支所
88	内川野川	328	耶馬溪支所
89	馬場下川	193	耶馬溪支所
90	両午川	80	耶馬溪支所
91	上ノ迫川	49	耶馬溪支所
92	嶋良川	246	耶馬溪支所
93	大持川	111	耶馬溪支所
94	八木蒔川	86	耶馬溪支所
95	一ツ戸川	127	耶馬溪支所
96	中ノ坪川	275	耶馬溪支所
97	内山川	265	耶馬溪支所

河川名	延長 (m)	管内区分	
98	江 渚 川	265	耶馬溪支所
99	平原下川	72	耶馬溪支所
100	上戸原川	170	耶馬溪支所
101	口ノ林川	370	耶馬溪支所
102	伊 福 川	340	耶馬溪支所
103	柿 坂 川	175	耶馬溪支所
104	原井川上	280	耶馬溪支所
105	上戸原川2	610	耶馬溪支所
106	矢形処川	154	耶馬溪支所
107	上戸原川3	283	耶馬溪支所
108	神 谷 川	2,700	山国支所
109	田 野 尾 川	5,400	山国支所
110	吉 野 川	900	山国支所
111	所小野川	3,230	山国支所
112	山 国 川	2,200	山国支所
113	倉 谷 川	1,442	山国支所
114	朝小野川	1,592	山国支所
115	上 志 川	5,000	山国支所
116	長尾野川	3,700	山国支所
117	茸 木 川	2,291	山国支所
118	小 屋 川	1,500	山国支所
119	田 良 川	2,520	山国支所
120	小瀬戸川	2,600	山国支所
121	春頭川・同左支川	1,200	山国支所
122	宇 曾 川	1,645	山国支所
123	草野河内川	2,525	山国支所
124	奥 畑 川	700	山国支所

河川名	延長 (m)	管内区分	
125	毛谷村川・泉川	557	山国支所
126	月 木 川	170	山国支所
127	徳 重 谷 川	516	山国支所
128	草 本 川	698	山国支所
129	泉 谷 川	310	山国支所
130	大勢川・同左支川	230	山国支所
131	肥前屋川	253	山国支所
132	白 地 川	90	山国支所
133	高 内 川	146	山国支所
134	高内川2	810	山国支所
135	高内川3	297	山国支所
136	小豆野川	450	山国支所
137	市平上川	160	山国支所
138	市平上川2	128	山国支所
139	白地川2	103	山国支所
140	行司平川	529	山国支所
141	庄屋村川	138	山国支所
142	市平下川	221	山国支所
143	犬王丸川	310	山国支所
144	重 尾 川	140	山国支所
145	屋 田 川	375	山国支所
146	灰 土 川	121	山国支所
147	大 石 川	337	山国支所
148	山 下 川	560	山国支所
149	成 政 川	187	山国支所
150	第三小豆野川	115	山国支所
151			

(イ) 急傾斜地崩壊危険区域

平成31年4月1日 現在

整理	管内区分	箇所数
1	三光支所	5
2	本耶馬溪支所	18
3	耶馬溪支所	18
4	山国支所	27
総計		68

(概成状況)

整理	管内区分	箇所数
◎	概成	62
○	一部概成	3
●	実施中	3
×	未着手	0

(指定状況一覧)

地域名		面積 (a)	管内区分
◎	森山	107	三光支所
◎	倉迫	165	三光支所
◎	小川内	224	三光支所
◎	第一田口	95	三光支所
◎	第二田口	93	三光支所
◎	折元	116	本耶馬溪支所
◎	落合	223	本耶馬溪支所
◎	割子谷	78	本耶馬溪支所
◎	内ヶ畑	48	本耶馬溪支所
◎	寺辺	307	本耶馬溪支所
◎	跡田	35	本耶馬溪支所
◎	鍛冶迫	264	本耶馬溪支所
◎	小川内	68	本耶馬溪支所

地域名		面積 (a)	管内区分
◎	中手原	64	本耶馬溪支所
◎	中島	120	本耶馬溪支所
◎	塔の本1号	90	本耶馬溪支所
○	塔の本2号	19	本耶馬溪支所
◎	青	92	本耶馬溪支所
◎	屋敷	13	本耶馬溪支所
○	快田	62	本耶馬溪支所
◎	荒谷	65	本耶馬溪支所
○	小畑	11	本耶馬溪支所
◎	雲谷寺	229	本耶馬溪支所
◎	柿坂	813	耶馬溪支所
◎	深耶馬	3	耶馬溪支所
◎	中の谷	89	耶馬溪支所
◎	奥江	65	耶馬溪支所
◎	金吉下	42	耶馬溪支所
◎	平田	57	耶馬溪支所
◎	折戸	137	耶馬溪支所
◎	上嶋良	166	耶馬溪支所
◎	天神平	139	耶馬溪支所
◎	更田	309	耶馬溪支所
◎	天福山	108	耶馬溪支所
◎	道三本	134	耶馬溪支所
◎	福土	160	耶馬溪支所
◎	寺屋敷	130	耶馬溪支所
◎	中村	164	耶馬溪支所
◎	小柿山	31	耶馬溪支所
●	上百谷	164	耶馬溪支所
●	平田中村	104	耶馬溪支所

地域名		面積 (a)	管内区分
◎	小屋川	300	山国支所
◎	神谷	493	山国支所
◎	平小野	284	山国支所
◎	掛地	11	山国支所
◎	桑鶴	44	山国支所
◎	宇曾	18	山国支所
◎	新谷	156	山国支所
◎	白地	49	山国支所
◎	犬王丸	36	山国支所
●	奥谷	276	山国支所
◎	大勢	12	山国支所
◎	市場	273	山国支所
◎	市平下	160	山国支所
◎	宇曾元	70	山国支所
◎	谷組	233	山国支所
◎	榎鶴	208	山国支所
◎	苧屋	252	山国支所
◎	宇曾上村	274	山国支所
◎	畑ヶ中	156	山国支所
◎	成政	216	山国支所
◎	田の中	100	山国支所
◎	小原井	175	山国支所
◎	出羽	80	山国支所
◎	茸木	150	山国支所
◎	重尾	123	山国支所
◎	登	82	山国支所
◎	中摩上	74	山国支所

急傾斜地崩壊対策事業市町村別（整備率）一覧表

平成31年3月31日現在

市町村名 (所管区分)	全危険箇所数 (A)	要対策箇所数 (B)	概成箇所数 (C)	整備率 B/C
中 津 市	3	3	0	0.0%
三 光 支 所	10	8	5	62.5%
本 耶 馬 溪 支 所	33	21	10	47.6%
耶 馬 溪 支 所	68	53	11	20.8%
山 国 支 所	61	49	14	28.6%
管 内 計	175	134	40	29.9%

※ 危険箇所:保全人家5戸以上の危険箇所(H26年度調査)

()は指定申請中(外数)

※ 要対策箇所:Aのうち人工斜面を除く箇所

(ウ) 地すべり防止区域

平成30年4月1日 現在

整理	管内区分	箇所数
1	三光支所	0
2	本耶馬溪支所	0
3	耶馬溪支所	1
4	山国支所	0
総 計		1

(概成状況)

整理	管内区分	箇所数
◎	概 成	1
○	一 部 概 成	0
●	実 施 中	0
×	未 着 手	0

(指定状況一覧)

地域名		面積 (ha)	管内区分
◎	柿 坂	5.6	耶馬溪支所

3 令和元年度の事業概要

イ 主要施策（重点事業）の執行状況

(1) 【地域高規格道路】中津日田道路 道路改良事業

① 事業の目的及び趣旨

中津日田道路は、大分県北・日田地方拠点都市地域内の中心都市である中津市と日田市を結ぶ全長約50kmの地域高規格道路であり、九州横断自動車道や東九州自動車道と有機的に連結し、福岡市、北九州市などとの循環型のネットワークを形成するものである。

当該道路が完成すると中津～日田間の現在の所要時間が約30分程度短縮されるなど道路交通の高速性、定時性が確保され、広域的な観光及び産業への多大な波及効果が期待できる。

② 執行状況等

東九州自動車道から中津港まで約10kmのほか、平成31年3月時点で合計17.8kmを供用している。

(内訳)

[中津港線、中津道路] 7.0km (中津港～国道10号 定留IC～犬丸ICはH21.3供用) H27.3供用開始

[中津三光道路] 3.0km (国道10号～旧三光村) 平成27年2月供用開始

[三光本耶馬溪道路：直轄権限代行事業] 2.8km (旧三光村～旧本耶馬溪町12.8kmのうち中津IC～田口ICをH31.3供用)

[本耶馬溪耶馬溪道路] 5.0km (旧本耶馬溪町～旧耶馬溪町) H24.3供用開始

今後は現在工事中の耶馬溪道路の早期完成を図り、本耶馬溪耶馬溪道路と国道212号を結ぶルート在完成させる。また、日田山国道路の事業促進を図る。

[耶馬溪道路：事業中] 中津市耶馬溪町山移～大島間 5.0km

平成20年度に事業着手。鹿熊ふるさとトンネル本体工事を昨年12月に完成し設備関係工事を年度末に発注、橋梁等の大規模工事構造物も計画的に施工している。

令和元年度も早期供用に向け、土工事や橋梁工事等を計画的に進める。

[日田山国道路：事業中] 中津市山国町～日田市間 8.8km

平成27年度に事業着手。昨年度は、付替道路等も含めた道路詳細設計と用地測量を行い、2月の地元説明会で計画を示すとともに用地補償について説明した。令和元年度は早期の工事着手に向けて引き続き構造物詳細設計と水文調査等を進めるとともに、用地買収に着手する。

(2) 中津高田線 道路改良事業

① 事業の目的及び趣旨

主要地方道中津高田線は、中津市から宇佐市を經由して豊後高田市を結ぶ県北地域の重要幹線道路である。交流促進型の広域道路及び沿線に立地した多くの産業の基盤道路として、道路交通の高速性、安全性、快適性などの機能充実に図るため、今津～鍋島間（今津工区0.75km）の改良を実施するものである。

② 執行状況等

平成24年度から事業に着手しており、平成30年度までに約86%の用地を取得している。

平成30年度は、新今津大橋が平成30年10月末には完成し、橋梁迄の区間を平成30年11月末に暫定供用(L=280m)を行った。令和元年度は、残る用地について早期取得に取り組み、鍋島側の道路改良を進める。

(3) 山国川 広域河川改修事業

① 事業の目的及び趣旨

山国川は山国町英彦山に発し、周防灘に注ぐ延長56km、流域面積540平方kmの1級河川である。このうち、耶馬溪町の山移川合流部付近から下流側が国土交通省管理、その上流側は大分県の管理となっている。

平成24年7月の九州北部豪雨により、耶馬溪町下郷地区では121戸の床上浸水被害を受けるなど広い範囲で床上浸水等の甚大な被害が発生した。平成25年度から延長約14.5km（山国川13.5km、金吉川1.0km）の流下能力の確保を目的とした河道拡幅や橋梁（記念橋）の架替等を行う。

② 執行状況等

平成25年度に事業着手し、平成26年度から河道拡幅にともなう護岸整備を実施している。またネックとなっている記念橋の架け替えに平成30年度に着手している。

令和元年度は、記念橋の架け替え工事及び河床掘削、護岸、築堤工事等を行う。

山国川 災害対策緊急事業(災害推進費)

① 事業の目的及び趣旨

平成29年7月九州北部豪雨により山国川水系山国川において最大時間雨量49mm、最大日雨量354mmの大雨に見舞われ、耶馬溪津留地区～樋山路地区で山国川が溢水したことにより、樋山路地区において浸水被害が発生した。

山国川は従前より整備を進めてきたところであるが、緊急的に河道掘削等を実施することにより、平成30年度までに再度災害防止を図る。

② 執行状況等

平成30年2月に着手し、平成31年3月に河床掘削、築堤、護岸を完了している。

(4) 中津港 港湾改修事業

① 事業の目的及び趣旨

中津港は、広域道路交通体系の整備や自動車産業の進出、大分北部中核工業団地等の開発により県北の流通港湾としての役割が期待され、平成11年6月に重要港湾に指定され、平成16年にはダイハツ九州の進出に合わせ水深11m、8m岸壁が整備された。平成27年3月には中津日田道路により中津港と東九州自動車道が自動車専用道路で結ばれたことにより更なる物流拠点としての飛躍が期待されている。また、水深7.5m岸壁は陶石、木材の輸出入の増加から平成28年度からSOLAS対応となり、これまでの水深11m岸壁と併せ大型船による輸出入の増加が見込まれている。

しかし、家屋連胆内を通る臨港道路2号線は、運輸大型トラックの混入率がとても高く、朝夕を中心に渋滞が発生していることから、港湾貨物の円滑な物流の確保、地元住民の安全を確保することを目的に中津港と幹線道路のバイパス道路として臨港道路1号線の整備を実施するものである。

③ 執行状況

平成18年度に事業着手し、平成30年度までに1240mの道路改良工事と遊水池の補償工事が完了している。

令和元年度は、引き続き難航している用地の買収交渉を進めながら、併せて土地収用に向けた事業認定の準備及び道路改良工事(L=60m)を実施する。

(5) 平原下川 通常砂防事業

① 事業の目的及び趣旨

土石流危険溪流平原下川は、土砂災害防止法による基礎調査の結果、平成22年10月に土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域に指定されている。

当箇所は旧耶馬溪町大野に位置し、土砂災害警戒区域内には人家8戸の他に主要地方道豊前耶馬溪線が存在する。

平成24年7月の北部九州豪雨時には小規模ではあったが土石流が発生している。現地は溪流の荒廃が著しいため、今後の豪雨等により大規模な土石流災害が発生する恐れがあるため、砂防堰堤の整備を行うものである。

② 執行状況等

平成27年度に事業着手し、平成29年度より用地取得、平成30年度より砂防堰堤（主堤）の着工を行った。令和元年度は、引き続き砂防堰堤（主堤）の整備を行う。

（6）万田四日市線 交通安全事業

① 事業の目的及び趣旨

一般県道万田四日市線は、国道10号と国道213号との間に位置し、東西方向に並行に走る中津市内の幹線道路である。沿線は住宅密集地であり、小学校及び中学校も点在し多くの学生の通学路としても利用されている路線である。しかし当該箇所は歩道が狭いため歩行者や自転車の安全が確保されていない状況である。地域の児童等が安心して通行できる歩道を整備し、交通事故の防止を図るため、平成24年度から永添工区（L＝600m）において事業実施中である。

② 執行状況等

永添工区：令和元年度完成を予定しており、現在用地取得は98.8%（事業費ベース、未契約は1件）、工事は平成26年度から着手し、現在の進捗は約88%である。（事業費ベース）

（7）橋梁補修事業

① 事業の目的及び趣旨

大分県が管理する橋梁の35%が昭和30年代以降の高度経済成長期を中心に建設され、今後一斉に高齢化することが予想されている。このため健全性が著しく低下する前の適切な時期に適切な対策を実施する予防保全型の維持管理に移行するとともにトータルコストの縮減や予算の平準化を図ることを目的として「大分県橋梁長寿命化維持管理計画」が平成22年に策定された。

② 執行状況等

平成26年～令和元年度は、上記計画に基づき実施する橋梁（合計83橋）の対策を実施するため集中投資を行っている。

一般補修工事が完了した橋梁は、平成29年度までに70橋、平成30年度は8橋（津民大橋外）で、平成31年度は5橋（山国橋外）の補修工事を予定している。

その他、2巡目点検による補修が必要な橋梁について、平成30年度までに5橋の補修工事を完了し、また、橋梁の耐震化については、緊急輸送道路上の橋梁を対象として平成30年度までに普門寺橋外14橋の対策を完了した。

ロ 補助事業施工箇所別調書

※注1:補助事業、交付金事業については、交付申請予定額を記載しています。

※注2:工事費は交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。

図面 番号	区分	種別	工 種	路 線、河川 港湾、地区名	位 置		工事費(千円) (用地補償費)	新規 継続 の別	事業費			施設 名称	施 設 概 要 L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)
					市 町 村	大字			上段:全体事業費	中段:元年度	下段:2年度以降		
1	道路	補 助	道路改良事業	国 道 212 号	中津市耶馬溪町	山 移	3,550,000 (29,000)	継	C= 21,600,000 千円 C= 3,550,000 千円 C= 1,473,400 千円		L= 5,000 m L= 822 m L= 341 m		
2	道路	補 助	道路改良事業	国 道 212 号	中津市山国町	守 実 日 田 市 三 和	400,000 (227,000)	継	C= 6,560,000 千円 C= 400,000 千円 C= 5,930,000 千円		L= 2,000 m L= 122 m L= 1,808 m	※中津側のみ	
3	道路	補 助	道路改良事業	国 道 212 号	中 津 市 日 田 市		21,000 (0)	継	C= 21,000 千円 C= 21,000 千円 C= 0 千円		L= 8,500 m L= 8,500 m L= 0 m		
4	道路	社会資本 整備 交付 金	道路改良事業	中津高田線	中 津 市 今 津 鍋 島		75,000 (28,200)	継	C= 2,767,000 千円 C= 75,000 千円 C= 290,100 千円		L= 750 m L= 20 m L= 79 m		
5	道路	社会資本 整備 交付 金	道路改良事業	鍋島植野線	中 津 市 植 野 2		128,087 (103,087)	継	C= 468,000 千円 C= 128,087 千円 C= 191,413 千円		L= 900 m L= 246 m L= 368 m		
6	道路	防災・安全 交付 金	道路改良事業	円座中津線	中津市三光	上 深 水	92,000 (6,000)	継	C= 798,000 千円 C= 92,000 千円 C= 62,000 千円		L= 1,540 m L= 178 m L= 120 m		
7	道路	防災・安全 交付 金	道路改良事業	渋見成恒中津線	中津市三光	原 口 2	97,000 (49,160)	継	C= 285,000 千円 C= 97,000 千円 C= 118,000 千円		L= 400 m L= 136 m L= 166 m		
8	道路	社会資本 整備 交付 金	道路改良事業	中津高田線	中 津 市 角 木		27,000 (0)	継	C= 468,000 千円 C= 27,000 千円 C= 367,000 千円		L= 129 m L= 7 m L= 101 m		
9	道路	防災・安全 交付 金	道路改良事業	平原耶馬溪線	中津市耶馬溪町	金 吉	40,000 (0)	継	C= 536,000 千円 C= 40,000 千円 C= 0 千円		L= 550 m L= 41 m L= 0 m		
			小 計	9			4,430,087 (442,447)						
10	道路	防災・安全 交付 金	交通安全事業	国 道 212 号	中津市三光	白 木 2	61,000 (1,000)	継	C= 293,000 千円 C= 61,000 千円 C= 89,800 千円		L= 440 m L= 92 m L= 135 m		
11	道路	防災・安全 交付 金	交通安全事業	万田四日市線	中 津 市 永 添		109,000 (4,000)	継	C= 956,000 千円 C= 109,000 千円 C= 0 千円		L= 600 m L= 68 m L= 0 m		
			小 計	2			170,000 (5,000)						
12	道路	防災・安全 交付 金	橋梁補修事業 (国 道)	国道213号外	中 津 市 沖 代 町 外		88,000 (0)	継	C= 88,000 千円		n= 4 橋		
13	道路	防災・安全 交付 金	橋梁補修事業 (県 道)	中津山国 自転車道線外	中津市耶馬溪町	栃 木 外	205,000 (0)	継	C= 205,000 千円		n= 6 橋		
14	道路	防災・安全 交付 金	橋梁耐震補強 事業(国道)	国道212号外	中 津 市		30,000 (0)	継	C= 30,000 千円		n= 2 橋		

ロ 補助事業施工箇所別調書

※注1:補助事業、交付金事業については、交付申請予定額を記載しています。

※注2:工事費は交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。

図面 番号	区分	種別	工 種	路 線、河川 港湾、地区名	位 置		工事費(千円) (用地補償費)	新規 継続 の別	事業費 上段:全体事業費 中段:元年度 下段:2年度以降	施設 名称	施 設 概 要 L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)
					市 町 村	大字					
15	道路	防災・安全 交 付 金	橋梁耐震補強 事業(県道)	小 祝 港 線	中 津 市		30,000 (0)	継	C= 30,000 千円	n= 2 橋	
16	道路	防災・安全 交 付 金	施設修繕	中津豊前線	中 津 市	豊 田 町	121,000 (0)	継	C= 121,000 千円	歩道橋=	1 基 ほか
17	道路	防災・安全 交 付 金	トンネル補修事 業(国道)	国道212号外	中 津 市		6,000 (0)	継	C= 6,000 千円	n= 2 基	
18	道路	防災・安全 交 付 金	トンネル補修事 業(県道)	国道500号外	中津市本耶馬溪町	東 谷	36,000 (0)	継	C= 36,000 千円	n= 6 基	
19	道路	防災・安全 交 付 金	災害防除事業	国 道 212 号	中津市本耶馬溪町	樋 田	22,000 (2,000)	継	C= 1,264,000 千円 C= 22,000 千円 C= 416,990 千円	n 20 箇所 n 2 箇所 n 6 箇所	
20	道路	防災・安全 交 付 金	災害防除事業	中 津 山 国 自 転 車 道 線	中 津 市 三 光	土 田 外	77,000 (15,000)	継	C= 898,000 千円 C= 77,000 千円 C= 401,650 千円	n= 12 箇所 n= 3 箇所 n= 8 箇所	
21	道路	防災・安全 交 付 金	舗装補修事業 (国 道)	管 内 一 円	管 内 一 円		40,000 (0)	継	C= 40,000 千円		
22	道路	防災・安全 交 付 金	舗装補修事業 (県 道)	管 内 一 円	管 内 一 円		25,000 (0)	継	C= 25,000 千円		
23	道路	防災・安全 交 付 金	トンネル点検	管 内 一 円	管 内 一 円		17,000 (0)	継	C= 17,000 千円		
24	道路	防災・安全 交 付 金	橋梁点検	管 内 一 円	管 内 一 円		42,000 (0)	継	C= 42,000 千円		
25	道路	防災・安全 交 付 金	付属物点検	管 内 一 円	管 内 一 円		3,000 (0)	継	C= 3,000 千円		
26	道路	防災・安全 交 付 金	のり面土工 構造物点検	管 内 一 円	管 内 一 円		5,000 (0)	新	C= 5,000 千円		
27	道路	防災・安全 交 付 金	舗装点検	管 内 一 円	管 内 一 円		5,000 (0)	継	C= 5,000 千円		
			小 計	16			752,000 (17,000)				
	道路		合 計	27			5,352,087 (464,447)				

ロ 補助事業施工箇所別調書

※注1:補助事業、交付金事業については、交付申請予定額を記載しています。

※注2:工事費は交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。

図面 番号	区分	種別	工 種	路 線、河川 港湾、地区名	位 置		工事費(千円) (用地補償費)	新規 継続 の別	事業費			施 設 概 要		
					市 町 村	大字			上段:全体事業費 中段:元年度 下段:2年度以降	施設 名称	L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)			
28	河川	防災・安全 交付金	広域河川 改修事業	犬丸川	中津市三光	森山	50,000 (0)	継	C= 9,000,000 千円 C= 50,000 千円 C= 1,022,200 千円	改修	L= 10,100 m L= 150 m L= 1,147 m			
29	河川	防災・安全 交付金	広域河川 改修事業	山国川	中津市大島	平野	308,000 (5,000)	継	C= 6,350,000 千円 C= 308,000 千円 C= 3,438,400 千円	改修	L= 13,500 m L= 300 m L= 7,310 m			
30	河川	防災・安全 交付金	大規模特定河 川事業	山国川	中津市山国町	中摩	120,000 (3,000)	新	C= 1,500,000 千円 C= 120,000 千円 C= 1,380,000 千円	改修	L= 3,300 m L= 200 m L= 3,100 m			
31	河川	防災・安全 交付金	総合流域 防災事業	津民川	中津市耶馬溪町	栃木	40,000 (1,000)	継	C= 293,400 千円 C= 40,000 千円 C= 225,400 千円	改修	L= 300 m L= 50 m L= 230 m			
32	河川	防災・安全 交付金	総合流域 防災事業	自見川	中津市	東浜	50,000 (0)	新	C= 80,000 千円 C= 50,000 千円 C= 30,000 千円	改修	L= 350 m L= 250 m L= 100 m			
	河川		合 計	5			568,000 (9,000)							
33	砂防	事業間連携 砂防等事業	火山砂防	町川③	中津市本耶馬溪町	跡田	60,000 (14,000)	継	C= 210,000 千円 C= 60,000 千円 C= 108,140 千円	堰堤	L= 55 m H 8.5 m L= 16 m H 2.4 m L= 28 m H 4.4 m			
34	砂防	事業間連携 砂防等事業	火山砂防	口ノ林川上	中津市耶馬溪町	戸原	20,000 (8,000)	継	C= 200,000 千円 C= 20,000 千円 C= 156,100 千円	堰堤	L= 68 m H 8.0 m L= 7 m H 0.8 m L= 53 m H 6.2 m			
			小 計	2			80,000 (22,000)							
35	砂防	防災・安全 交付金	通常砂防	大迫川	中津市本耶馬溪町	曾木	30,000 (0)	継	C= 800,000 千円 C= 30,000 千円 C= 131,022 千円	堰堤	L= 176 m H 9.0 m L= 7 m H 0.3 m L= 29 m H 1.5 m			
36	砂防	防災・安全 交付金	通常砂防	平原下川	中津市耶馬溪町	大野	60,000 (3,300)	継	C= 465,000 千円 C= 60,000 千円 C= 299,892 千円	堰堤	L= 99 m H 14.0 m L= 13 m H 1.8 m L= 64 m H 9.0 m			
37	砂防	事業間連携 砂防等事業	火山砂防	水取川②	中津市本耶馬溪町	跡田	30,000 (0)	新	C= 184,000 千円 C= 30,000 千円 C= 154,000 千円	堰堤	L= 58 m H 8.0 m L= 9 m H 1.3 m L= 49 m H 6.7 m			
			小 計	3			120,000 (0)							
38	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	上百谷地区	中津市耶馬溪町	山移	5,000 (0)	継	C= 135,000 千円 C= 5,000 千円 C= 5,000 千円		L= 240 m L= 9 m L= 9 m			
39	砂防	防災・安全 交付金	”	平田中村地区	中津市耶馬溪町	平田	35,000 (0)	新	C= 115,000 千円 C= 35,000 千円 C= 80,000 千円		L= 200 m L= 61 m L= 139 m			
40	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	深耶馬地区	中津市耶馬溪町	深耶馬	10,000 (0)	継	C= 265,000 千円 C= 10,000 千円 C= 235,000 千円		L= 150 m L= 6 m L= 133 m			

ロ 補助事業施工箇所別調書

※注1:補助事業、交付金事業については、交付申請予定額を記載しています。

※注2:工事費は交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています。

図面 番号	区分	種別	工 種	路 線、河川 港湾、地区名	位 置		工事費(千円) (用地補償費)	新規 継続 の別	事業費 上段:全体事業費 中段:元年度 下段:2年度以降	施設 名称	施 設 概 要 L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)
					市 町 村	大字					
41	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	道の上地区	中津市本耶馬溪町	落 合	20,000 (0)	新	C= 120,000 千円 C= 20,000 千円 C= 100,000 千円		L= 250 m L= 42 m L= 208 m
			小 計	4			70,000 (0)				
42	砂防	防災・安全 交付金	砂防事業調査費	管内一円	管内一円		150,000 (0)	継	C= 150,000 千円		n= 300 箇所
			小 計	1			150,000 (0)				
	砂防		合 計	10			420,000 (22,000)				
43	港湾	補 助	重要港湾 改修事業	中津港	中津市	田尻	15,000 (5,000)	継	C= 1,083,900 千円 C= 15,000 千円 C= 199,600 千円	臨港 道路	L= 2,200 m L= 30 m L= 405 m
44	港湾	防災・安全 交付金	統合補助 (延命化)事業	中津港	中津市	田尻	9,000 (0)	継	C= 491,000 千円 C= 9,000 千円 C= 124,700 千円	舗装 補修	L= 1,600 m L= 100 m L= 406 m
	港湾		合 計	2			24,000 (5,000)				
45	都市	防災・安全 交付金	街路事業	外馬場錆矢堂線	中津市	牛神	327,094 (314,600)	継	C= 1,950,000 千円 C= 327,094 千円 C= 1,369,621 千円		L= 860 m L= 144 m L= 604 m
	都市		合 計	1			327,094 (314,600)				
46	建築 住宅	社会資本 整備交付金	既設県営住宅 改善事業	小峰住宅	宇佐市		6,000 (0)	継	C= 千円 C= 6,000 千円 C= 千円		
	建築 住宅		合 計	1			6,000 (0)				
47	施設 整備	防災・安全 社会資本 整備	県有建築物防 災対策推進事 業	歴史博物館	宇佐市	高森	32,489 (0)	継	C= 138,165 千円 C= 32,489 千円 C= 0 千円	吊り 天井	A 2,141 m ²
	施設 整備		合 計	1			32,489 (0)				
			総 合 計	47			6,729,670 (815,047)				

ハ 単独事業費調書

※注1:工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2:歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています

事業名	工事費(百万円)	摘 要
交 通 安 全 事 業	45.021	
側 溝 整 備 事 業	5.738	
道 路 防 災 事 業	57.378	
身 近 な 道 改 善 事 業	52.515	
道 路 改 良 事 業	206.170	
橋 梁 整 備 事 業	23.243	
道 路 施 設 補 修 事 業	81.690	
道 路 計	471.755	
緊 急 河 床 掘 削 事 業	20.000	
河 川 海 岸 改 良 事 業	48.000	
河川施設災害防止緊急対策事業	91.000	
河 川 計	159.000	
港 湾 機 能 施 設 整 備 事 業	70.000	
港 湾 計	70.000	
急傾斜地崩壊危険区域緊急伐採事業	0.550	
砂 防 調 査 費	4.040	
砂 防 改 修 事 業	15.000	
急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業	60.075	
砂防施設・急傾斜地災害防止緊急対策事業	109.900	
砂 防 計	189.565	

ハ 単独事業費調書

※注1:工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2:歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています

事業名	工事費(百万円)	摘 要
都市計画計	0.000	
公園計	0.000	
県営住宅管理対策事業費 建築計	4.384	
地域の安心基盤づくりサポート事業 その他計	3.900	
合 計	898.604	

令和元年7月31日現在

二 災害復旧事業進捗状況調書

(建設災害)

年度別	決定工事費		30年度までの実施額			残工事費		
	箇所数	金額A(千円)	箇所数	金額B(千円)	B/A(%)	箇所数	金額C(千円)	C/A(%)
28	11	116,992	11	116,992	-	0	0	-
29	63	1,323,162	58	1,227,732	92.8	5	95,430	7.2
30	19	318,730	0	0	0.0	19	318,730	100.0
計	93	1,758,884	69	1,344,724	76.5	24	414,160	23.5

(運輸災害)

年度別	決定工事費		30年度までの実施額			残工事費		
	箇所数	金額A(千円)	箇所数	金額B(千円)	B/A(%)	箇所数	金額C(千円)	C/A(%)
28	0	0	0	0	0	0	0	0
29	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0.0	0	0	0.0

災害計	93	1,758,884	69	1,344,724	76.5	24	414,160	23.5
-----	----	-----------	----	-----------	------	----	---------	------

ホ 検査箇所調書

平成31年3月31日現在

年度別	28	29	30	計	摘 要
事務所検査箇所数	144	150	175	469	1件当り設計金額80,000千円未満 完成工事検査のみ(債務出来形検査を除く)
請負金額(千円)	2,905,479	3,253,313	4,472,283	10,631,075	

(H30年度工事検査室検査分 26 箇所 請負額 2,315,414千円)

4 用地登記事務処理状況

平成31年3月31日現在

取得年度	S38～H19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	合計
取得筆数	19,902	180	215	262	243	141	285	341	210	203	147	204	22,333
前年度(29年度)末までの処理筆数	19,534	180	215	262	243	141	285	341	210	203	111		21,725
当年度(30年度)中の処理筆数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	204	240
残筆数	368	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
登記率	98.15	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	98.35

(注) 昭和38年以降の数値であること。

5 建築関係事務処理状況

イ 建築確認、建築工事届、建築許可受理件数 (対象:豊後高田土木事務所管内のみ)

平成31年3月末現在

事務処理年度	27	28	29	30
建築確認件数	22	20	16	15
建築工事届件数	15	13	16	11
建築許可件数	2	2	5	0

ロ 建築基準法による道路位置(指定・変更・廃止)受理件数 (対象:豊後高田土木事務所管内のみ)

平成31年3月末現在

事務処理年度		27		28		29		30	
		件数	延長 (m)	件数	延長 (m)	件数	延長 (m)	件数	延長 (m)
道路位置	指定	1	58.10	0	-	0	-	0	-
	変更	0	-	0	-	0	-	0	-
	廃止	0	-	0	-	0	-	0	-

ハ 都市計画法第29条に基づく開発許可件数

平成31年3月末現在

事務処理年度		27			28			29			30		
		豊後高田	宇佐土木	中津土木	豊後高田	宇佐土木	中津土木	豊後高田	宇佐土木	中津土木	豊後高田	宇佐土木	中津土木
許可	件数	0	1	1	0	1	1	1	2	3	1	1	1
	面積 (ha)	-	0.42	2.43	-	1.16	1.58	1.68	3.26	2.13	2.71	2.01	0.46

ニ 補助事業処理件数

平成31年3月末現在

事務処理年度		27			28			29			30		
		豊後高田	宇佐土木	中津土木	豊後高田	宇佐土木	中津土木	豊後高田	宇佐土木	中津土木	豊後高田	宇佐土木	中津土木
処理件数		0	1	0	3	1	3	2	3	5	2	4	3
処理金額 (千円)		-	2,649	-	177,626	224,500	332,878	105,705	57,515	745,834	135,199	231,776	115,452

中津土木事務所管内図

令和元年度 補助事業施工箇所

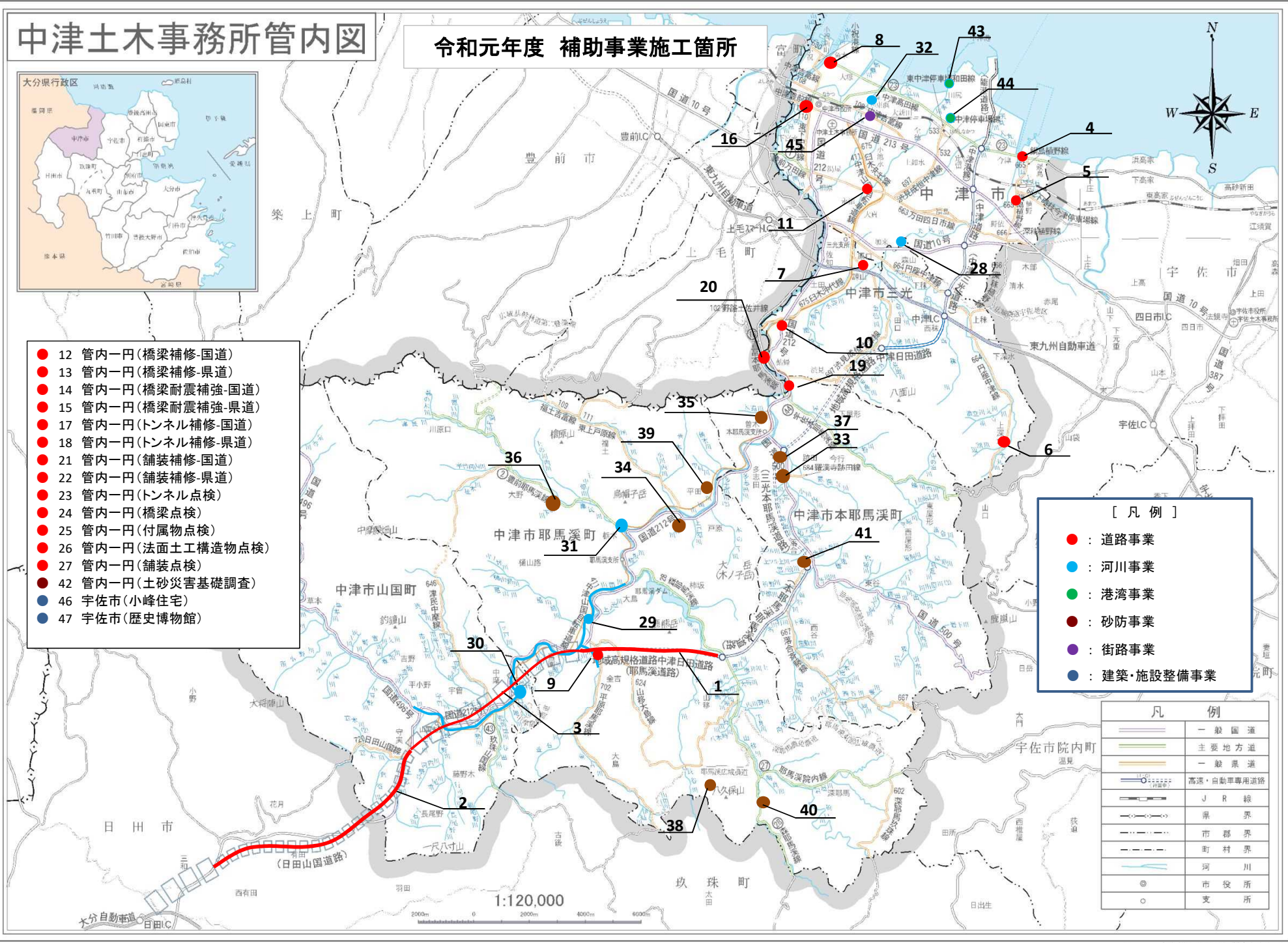


- 12 管内一円(橋梁補修-国道)
- 13 管内一円(橋梁補修-県道)
- 14 管内一円(橋梁耐震補強-国道)
- 15 管内一円(橋梁耐震補強-県道)
- 17 管内一円(トンネル補修-国道)
- 18 管内一円(トンネル補修-県道)
- 21 管内一円(舗装補修-国道)
- 22 管内一円(舗装補修-県道)
- 23 管内一円(トンネル点検)
- 24 管内一円(橋梁点検)
- 25 管内一円(付属物点検)
- 26 管内一円(法面土工構造物点検)
- 27 管内一円(舗装点検)
- 42 管内一円(土砂災害基礎調査)
- 46 宇佐市(小峰住宅)
- 47 宇佐市(歴史博物館)

[凡例]

- : 道路事業
- : 河川事業
- : 港湾事業
- : 砂防事業
- : 街路事業
- : 建築・施設整備事業

凡 例	
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	高速・自動車専用道路
	J R 線
	県 界
	市 郡 界
	町 村 界
	河 川
	市 役 所
	支 所



1:120,000